

「災害時の危機管理を考える」

3 月 11 日の東日本大震災の経験を踏まえ役職毎、どのように考え、実際のアクションを取っていかかを考える。

日頃から職員間の信頼関係を築くとともに、どのような用意を実際に行うことが実際の災害に対する危機管理となるか。

(1) 理事長および医師

- ・災害などで緊急事態に陥った時に何が必要か。
- ・緊急事態における双方向の情報伝達(下→上、上→下)をどのように行うか。
- ・緊急事態における意思決定をどのように行うか。

S

(2) 看護部長および看護部

- ・災害時の人員配置をどのように行うか。
- ・緊急事態における双方向の情報伝達(下→上、上→下)をどのように行うか。

(3) 事務長および事務管理職

- ・インフラ復旧、院内の機器稼働、医薬品、医療材料、その他物資などの調達をどのように行うか。
- ・外部の各種情報をどのように収集するか。